

平成28年第2回定例会 一般会計予算審査特別委員会（第3日目）
経済建設分科会審査記録

- 1 日 時 平成28年6月20日（月） 午前10時25分
- 2 場 所 市役所 第一委員会室
- 3 議 題 議第102号 平成28年度村上市一般会計補正予算（第2号）
- 4 出席委員（8名）

1番	川村敏晴君	2番	本間善和君
3番	平山耕君	4番	本間清人君
5番	姫路敏君	6番	大滝久志君
7番	小田信人君	8番	川崎健二君
副委員長	鈴木いせ子君	委員長	大滝国吉君
- 5 欠席委員
なし
- 6 委員外議員
小杉武仁君 河村幸雄君 鈴木好彦君
稲葉久美子君 小杉和也君
- 7 地方自治法第105条による出席者
議長 三田敏秋君
- 8 オブザーバーとして出席した者
なし
- 9 説明のため出席した者

副市長	鈴木源左衛門君
農林水産課長	山田義則君
同課農業振興室長	阿部正昭君（課長補佐）
同課農業振興室係長	鈴木義貴君
同課農業振興室係長	伊藤孝雄君
同課林業水産振興室長	大滝敏文君
同課林業水産振興室副参事	本間研二君
農業委員会事務局長	小川寛一君
商工観光課長	竹内和広君
同課商工振興室長	山田昌実君（課長補佐）
同課商工振興室係長	成田大介君
同課観光交流室長	小川智也君（課長補佐）
同課観光交流室副参事	片岡昌幸君
建設課長	中村則彦君

同課整備室長	伊与部 善久君(課長補佐)
同課整備室係長	小田 康隆君
同課管理室長	小野 道康君(課長補佐)
同課管理室副参事	風間 貴志君
同課日沿道対策室長	山田 広良君(課長補佐)
都市計画課長	東海林 則雄君
同課都市政策室長	本間 孝則君(参事)
同課都市政策室副参事	板垣 強君
下水道課長	早川 明男君
同課管理業務室長	米野 信司君(課長補佐)
水道局長	川村 甚一君
同局管理業務室長	内山 治夫君(課長補佐)
同局管理業務室係長	宮村 勉君
村上水道事務所長	山田 知行君(課長補佐)
荒川支所産業建設課長	佐藤 義信君
神林支所産業建設課長	佐藤 博君
朝日支所産業建設課長	大滝 清考君
山北支所産業建設課長	富樫 一男君

10 議会事務局職員

局長	田邊 覚
係長	鈴木 渉

(午前10時25分)

委員長(大滝国吉君)開会を宣する。

○当特別委員会の審査については、当特別委員会に設置した経済建設分科会の所管事務について審査することとし、同分科会の審査については、分科会の会長には常任委員長が副分科会長には常任副委員長が就任し、議事運営することとした。

分科会長(川崎健二君)開会を宣する。

○本日の審査には、議第102号の経済建設分科会所管分について審査した後、議第102号の経済建設分科会所管分について賛否態度の取りまとめ行う。

日程第1 議第102号 平成28年度村上市一般会計補正予算(第2号)のうち当分科会所管分をを議題とし、担当課長(農林水産課長 山田義則君、商工観光課長 竹内和広君、建

設課長 中村則彦君、都市計画課長 東海林則雄君) から歳入の説明を受けた後、歳入についての質疑に入り、歳入についての質疑終了後、歳出についての説明を受けた後、歳出についての質疑に入る。

歳入

第 15 款 県支出金

(説 明)

農林水産課長 農林水産課所管の歳入を説明させていただく。ページの 7、8 をごらんください。15 款 2 項 4 目農林水産業費県補助金の 1 節農業費補助金だが、1、農林水産業総合振興事業費補助金 2,137 万 5,000 円の追加は、県単事業の 1 次申請及び 2 次申請に係る農業関係の機械の導入に係る既決額との差額を追加したものである。以上である。

歳入

第 15 款 県支出金

(質 疑)

なし

[委員外議員]

なし

歳出

第 6 款 農林水産業費

(説 明)

農林水産課長 農林水産課所管の歳出を説明させていただく。ページの 11、12P をごらんください。6 款 1 項 3 目農業振興費の 1、農業振興経費は、歳入で説明した農林水産業総合振興事業費補助金で、これからの申請との差額 2,637 万 5,000 円を追加するものである。主な内容としては、生産組合のコンバイン等農業機械、それと生産法人等の園芸用パイプ等お茶生産者で設立した法人の荒茶製造施設である。荒茶製造施設では市のつけ足しを行い、2 分の 1 以内の額を計上している。次に、6 目農山村振興事業費では 1、高齢者生産活動センター経費修繕料 7 万円は、陶芸用の窯の温度計が壊れたので、それを取りかえる経費である。2、農村公園等経費での修繕料 22 万 4,000 円は、鋳物師農村公園の分電盤修理、それと工事請負費 77 万 8,000 円は、門前せせらぎ公園の屋根つきベンチの撤去、看板修繕工事である。次に、6 款 2 項 1 目林業総務費の 1、林業振興一般経費測量設計等委託料は、山北林業センターの経年劣化による外壁等の安全対策に係る設計等測量委託である。この施設は、1 階が村上市森林組合所有の事務所、2 階と 3 階が村上市所有で林業研修用として昭和 50 年 6 月

に建設されたもので、41年が経過し、外壁に剥離が生じ危険ということで、このたび安全対策を講じるため測量設計委託料を計上したものである。以上で農林水産課所管の説明を終わらせていただく。

第7款 商工費

(説明)

商工観光課長 同じ 11、12Pをお開きください。7款1項2目商工業振興費、12Pの1番、産業振興対策経費である。村上木彫堆朱振興事業委託料 750 万の減については、平成 27 年度の国の地方創生加速化交付金で堆朱のまち村上再生事業の採択を受けて、平成 27 年度一般会計補正予算（第 11 号）で既に予算化したために、今回全額更正減をするものである。続いて、産業支援プログラム事業補助金 1,500 万の追加補正をお願いするものである。当初予算でこの補助金については 1,511 万円を予算化いただいた。6 月 8 日までに既に 32 件の申請があり、既に交付決定した事業及びこれから申請予定事業で既に当初予算額を上回っていることから補正をお願いするものである。また、現在村上商工会議所で開催している創業塾に創業を目指す多くの方が受講されていること、また 5 月末までに日本商工会議所の補助金にも 17 件の事業者が申請しているが、不採択がかなり出る見込みであって、本補助金の活用もされる公算も大きいことから、1,500 万の追加補正をお願いするものである。同じく 7 目観光施設管理費の 1、観光諸施設経費土地購入費 1,702 万 6,000 円を追加補正をお願いするものである。これについては、村上簡易裁判所の旧公社宿舎について、駐車場及び公衆用トイレの整備用地として 2 筆、土地面積で 502.37 平方メートル分を購入する経費として補正をお願いするものである。昨年来村上簡易裁判所の営繕計画があって、新潟地方裁判所及び新潟財務事務所さんと協議を進めてまいったが、当初予算編成時までは調整がつかないため、また契約の期限が 11 月 20 日までということになっているので、本定例会で補正をお願いするものである。以上、7 款商工観光課所管の分である。

第8款 土木費

(説明)

商工観光課長 13P、14P、8 款 1 項 1 目土木総務費の 14P 上段の 1、山北道の駅管理経費 171 万 2,000 円の補正である。山北道の駅である笹川流れ夕日会館の施設整備経費の補正をお願いするものである。測量設計等委託料 43 万 2,000 円については、夕日会館から海側の展望施設につながる連絡通路の腐食が進んでいるため、改修工事に係る設計委託料 43 万 2,000 円の補正をお願いするものである。また、工事請負費 128 万円については、施設に向かって左側に障害者用トイレのドアがある。そのドアの腐食が進んで開閉が困難になったため、取り換え工事 128 万円をお願いするものである。以

上である。

建設 課長 続いて、建設課所管分についてご説明させていただく。8款土木費、2項道路橋りょう費、2目道路維持費になる。説明欄をごらんいただきたいと思う。1、除雪対策経費であるが、工事請負費で850万円を計上させていただいた。坪根地内の村上市工業団地、ここの幹線道路である市道名で工業団地線である。ここに消雪パイプを設置するために、今回は井戸の削井工事、これを1カ所計上させていただいたものである。工業団地の入り口部分であるが、坂道になっていて、冬には凍結により車がスリップするというふうな状況がある。これまで融雪剤を散布して対応してきたところであるが、今後は消雪パイプを設置して道路融雪を行いたいと思っている。坪根集落より西側のほう、村上寄りの急な坂道の分だ。こちらのほうを先に消雪パイプを布設したいと思うが、今回の工事については、削井工事だけの工事費を計上させていただいている。湧水量を確認した上で、今後メインパイプのほうは進めていきたいと考えている。以上である。

都市計画課長 続いて、同じページ、その下の欄になるけれども、8款2項3目道路新設改良費1,170万円の増額についてである。このことについては、3月に厚生連と村上総合病院の移転新築に関する覚書を取り交わして、双方で本格的に事業が動き始めたことによって、市では駅西地区への交通の利便性を図るために、移転新築周辺道路の整備事業経費として測量及び設計委託料をお願いするものである。内容については、移転地周辺の緑町5丁目から南側の三面集落方面に向かって、松山1号線までの幹線道路の約700メートル及び周辺道路約500メートル、合わせて1.2キロメートルの測量及び予備設計の委託経費である。続いて、8款6項1目都市計画総務費8万4,000円の増額については、4月の組織再編によって、政策推進課より厚生連の村上総合病院移転に関すること及び村上駅周辺まちづくりプランに関する事業が都市計画課に移ったことによって、普通旅費及び消耗品の組み替えである。続いて、8款6項3目公園費100万円の増額については、説明欄のうち都市公園整備経費のうち修繕料の30万円については、お城山児童公園等の一般修繕である。工事請負費70万円については、いこいの森の公園の恐竜の滑り台にある踊り場の転落防止柵の修繕工事経費である。以上である。よろしく願います。

歳出

第6款 農林水産業費

(質 疑)

本間 善和 6款の2項1目森林の振興一般経費、測量設計等委託料49万7,000円、これについてちょっとお伺いしたいのだけれども、山北のこの森林組合確かに1階と2階3階は違うと。1階は森林組合のもの、2階、3階は市のものということは認識しているのだけれども、私森林組合の総会に出たところ、ことしから基金をためて5カ年

計画で建てかえるという先般総会での組合長さんのお話があったのだ。それで、こ
としからもうため始めた、基金をという格好なのだが、この今回の測量設計等委
託料とあるのは、これから建てかえる品物、5カ年でもう建てかえるよと言ってい
るのだけれども、何を設計委託出すのか、もう一回ちょっと説明してくれ。

農林水産課長 森林組合さんでは、新しい事務所を建てかえるまでに、その間にまで今の現状のもの
を使うと。そこで、今使っているのだけれども、上のほうからちょっと剥離してき
たりしてきて、コンクリートちょっと落ちてきたりなんかするらしいというか、し
ているので、それをどういうふうにして防護したらいいかというようなことを測量
設計委託しようということである。

本間 善和 そうすると、この設計委託というのは建物自体は一体になっているわけだけれども、
村上市だけで出費して測量委託をするということなのか。

農林水産課長 1階部分は、森林組合さんが修繕してきれいというか、常々使っていて、2、3階部
分から、主に3階部分のほうから、3階のほうから落ちてくるということなので、
建てかえるまでの間どのような方法でやったほうが安全かというようなことを測量
設計しようということである。

本間 善和 関連だけれども、そうすると例えばこの設計委託で建てかえというか、補修を前提と
して設計委託を出す。当然例えば5カ年たてば新しい森林組合は取り壊してまた建
てるという計画なので、それを承知の上で補修をかけるということなのだね。

農林水産課長 あくまで危険な部分を何とかして防ぎたいというようなことで、最小限の補修という
ことで考えている。

〔委員外議員〕

なし

第7款 商工費

(質 疑)

本間 善和 土地の購入費だけれども、これ三之町のところだと思っただけだけれども、購入した後の
使用目的、購入した後どんな状態にして何に使うとか、そういう計画があったらち
よっと教えていただきたいと思う。

商工観光課長 先ほどご説明のときに駐車場及び観光用の公衆トイレという説明をさせていただいた。
現在のところ整備手法についてはまだ決定はしていないが、購入の契約期限が11月
20日までという制度である。この今回議決いただいた後、すぐ新潟財務事務所、財
務省のほうに購入申請書みたいのを出した後、鑑定に入る。したがって、この補正
をいただいてまず土地の確保を先にしたいと。その中で、管理運営の方法とか建て
直しかいろいろ選択はあるのだが、現在は、購入期限があるために今回6月購入
経費をお願いするものである。今後十分一番その有効的な活用方法は、これから再

度検討してまたご相談させていただきたいというふうに思っている。

姫路 敏 今のところだけれども、簡易裁判所の駐車場だろう。あの簡易裁判所というのは、建物どんなふうなことになるのか。

商工観光課長 今回購入する部分は、現在建物がある旧宿舎の部分である。その部分だけの購入であって、現在の簡易裁判所自体の購入ではない。簡易裁判所は、ご存じのようにもう機能がほとんど新発田のほうに移っていて、本当の簡単な部分の機能しかないが、国の配置基準の関係で面積とか人口の割合でどうしてもこの村上には残す必要があるという裁判所であって、この建物自体が非常に老朽化が進んでいて、耐震化がもう国のほうから指令が来ているのだが、移設、それから耐震も含めて現在検討中である。ここを移転についても実は2年ほど前からご相談をさせていただいたのだが、結論として新潟地方裁判所最高裁のほうでは、現在地での敷地内建てかえまたは耐震化、どちらかをこれから決定するというお話はお伺いしている。

姫路 敏 簡易裁判所そのものは、今後とも残っていくということだね。それでいいのか。

商工観光課長 ご存じのように機能が縮小されているので、国のほう、それから新潟財務のほうでも、現在実はこの現在の敷地は3,943平方メートルだが、約4,000平方メートルの敷地があって、この機能的に非常に大き過ぎるという指摘は新潟財務事務所のほうでも持っている。なので、建てかえもしくは耐震化になろう・・・どちらになるかわからないが、土地については、かなり残余が出るのではないかというふうに思っている。それが決定されたら、また今の購入させていただく土地も含めて、事務レベルでは何とかお話に乗っていただけないかという話は進めている。ただ、正式な申し出はない。

姫路 敏 そういふのであれば、簡易裁判所はほとんど使っていないし、窓口の手続ぐらいなもので、もしこれ提案だけれども、村上市のこの市役所の一部に貸して、あそこ部分を市でいただくみたいなどころにして、あそこ全部ほごして駐車場にするとか、何かそういうことにするとあそこ露天もあるし、非常に有効に使えるような気がするのだ。その辺商工観光課の範疇を超えるのだからかもしれないけれども、その辺のところまで少し頭をあれして考えてやっていただきたいなど。市役所の一部にそんな借りるのだからなんて言うかもしれないけれども、ここは耐震の設備も整っているし、一部部屋を貸すぐらいなものでできないかななんて私思うけれども、その辺も考えてちょっとアプローチしてもらいたいと思うが、いかがか。

商工観光課長 委員のおっしゃる視点が、私前は職場が政策推進課だったのだが、一応その方向で裁判所と何回か打ち合わせをさせていただいた。機能的に何でこんな面積いっぱいいるのかという話も、ずうずうしく言わせてもらったが、国の基準で最低でも1,500から2,000平方メートルの敷地を要することが法律で定められているということで、今姫路委員のおっしゃったような手法は導入できないということで、前向きに何回、2年間ぐらいかけて移転の話も交渉させていただいたが、その結果として移転地の

条件も厳しく、現在地での建てかえもしくは耐震化という話で現在のこの補正予算につながってまいった。以上である。

〔委員外議員〕

小杉 和也 産業支援プログラムの事業補助金についてだけれども、6月8日で32件と当初よりもかなり多いと。今回1,500万追加するわけだけれども、この追加せざるを得ないような要因というのか、その辺のところはいかがか。

商工観光課長 現在相談を受けている、これから申請したいのだがと相談をしている時点で既に1,800万を超える補助金額になっていて、既に不足している状況にある。交付決定も出せない状況であるので、補正後申請をいただいて補正いただくが、そのほかに昨年創業支援事業計画を立てさせていただいて、特定支援事業者である商工会議所さんのほうで6月19日までの間に6回の創業に関する塾を行った。そうしたら、22名の方が創業したいということで塾を受けられている。この方々は、まだ実はこの支援プログラムの申請をしていないので、塾結果やろうという場合は、こちらに来るのだらうなということも考えている。それから、信用金庫さんも、信金だよりの裏にまた塾始めるよということで、来年まで6回と、これも同じような制度で始めさせていただいて、金融機関の方と連携して創業の塾をどんどん、どんどんしていく中でふえるだろうという見込みである。それから、冒頭説明した日本商工会議所の持続化補助金、17件の事業者が申請した。国のほうも、実は166億円枠があるよということで公募したのだが、実際今年度は70億まで、もう半分以下に枠が減っているんで、商工会議所さんのほうでも相当な数がちょっと漏れるのではないかと。ただ、創業意欲はある方なので、こちらの補助金のほうの枠をちょっと多目に補正をお願いして、ぜひとも創業につなげてほしいというような考え方でいる。

小杉 和也 これは、意欲のある人がふえてきたのか、それともその使い勝手がいいのか、その辺のところというのはどういうことか。

商工観光課長 手前みそにはなるが、使い勝手のいいものもあるし、これをきっかけに意欲も高まっているという、両方の面があるのではないかと担当課のほうでは考えている。

第8款 土木費

(質 疑)

本間 清人 山北道の駅管理経費の中で、先ほどの説明の工事請負費の128万円は、建物に向かって左側の身障者用のトイレのドアの工事だというご説明であったが、あの建物、駅舎と一緒にあって、その夕日会館のトイレ自体は、建物に向かって一番右側に女性用、男性用、きれいなトイレが2つ分かれている。左側のトイレだと、恐らく駅の改札に上がる部分の左側のトイレだとは思うのだが、これは駅舎と併用した道の駅という、そういう施設の中で、その128万全額トイレのドアの工事費をJR側と

の折半とかそういう話は何もないのか。

商工観光課長 駅舎ということになっているが、土地はJRからお借りして、あの建物自体の所有者は村上市である。当初からの契約の中で建物は村上市になっている。済みません、補足は山北支所の産業建設課長のほうから願います。

山北支所産業建設課長 夕日会館だが、建てた当時から土地についてはJRの土地で、賃貸借契約で村上市が借り上げている。その上に建てた建物は、旧山北町が整備した財産であり、駅舎、駅業務室があるのだが、そこは反対にJRに建物を貸し付けていると、こういう内容となっている。よって、今ほどあった多目的トイレについては、駅舎を利用する方また夕日会館を当初から利用する方々も、両方お使いになるというような内容となっている。

本間 清人 あそこのトイレは改札入って、例えば今それはロータリー側のトイレだよね。階段上がって改札を抜けると、ホーム側にはトイレはないのか、あそこの駅は。

山北支所産業建設課長 駅のホームに入るとのトイレはない。

姫路 敏 工事請負費なのだが、除雪対策経費、工業団地内の消雪パイプということで、今回削井工事を始めると。いつ消雪パイプが設置できる予定か。

建設 課長 今補正でもって削井工事をやらせていただく。それで、どのぐらいの湧水量が出るか確認させていただいて、できればこの冬まで坂道の部分だけはメインパイプを西側のほう、坪根側の坂道のところだけれども、あそこが非常にスリップするものだから、そこだけでもこの冬まで間に合わせて融雪できればなというようなことで考えている。

姫路 敏 あそこ登れなくて混雑するのはわかるのだ。消雪パイプが合うのかなというのが・・・合うのかなと、そこに対して。結構朝もし水が出ていなかったら、魔の坂道になるのかなと思うのだ。そういうところたくさんあるのだろうけれども、その辺消雪パイプで本当に解決するに当たって危険度というの逆はないか。

建設 課長 新丁の坂はご存じか、羽黒町の。あそこも結構急な坂なのだけれども、消雪パイプで対応している。ただ、信号機のところが非常に寒くなると、消雪パイプ散水していても周りが溶けないというような部分もあるものだから、そこら辺は自動に任せないで市の職員が直接そのスイッチ入れたりとか、そういう対応をしているので、今現在除雪の後に融雪剤まいているけれども、また雪降るときかない状態なので、消雪パイプ入れたことによって今より非常に数段に安全性は確保できるというふうな考え持っている。

姫路 敏 では、もう一ついいか、委員長。村上総合病院の関連のところの都市計画課なのだが、覚書を交わしたことによって道を整備すると。口頭で一生懸命言われているのだろうけれども、1.2キロほどあると。幅員がどのぐらいなのか。今村上総合病院の周辺道路の件は、非常に我々も含めちょっと注目したいところもあるので、そしてなおかつ新規だろう、これ。もしできればこういうときには、絵に描いた資料を添付し

て、それでここからここまでをこういうふうに測量するのだよと言われるとわかりやすく説明もできるし、我々もわかりやすく。というのは、聞かれるのだ、人に。どのぐらい測量で、どのぐらいどんな道になるのだよみたいな。私も、半端なことも言えないし、もしできればこの新規でこういうときには測量図面というか、そういうようなものもいただきたいなと、今後だ。できれば後で我々の机のところにも入れてもらいたいんだけど、いかがか。

都市計画課長 病院のところについては、大体形ほとんど決まって、住宅も建っているし、あいているところの用地なのだけれども、そこから田んぼのほうの路線については、今新潟県のほうと高速からトンネルのほうに向かうアクセスの絡まりとかでその高さ的なすりつけのところとか、その辺協議をしているところなのだけれども、その辺が決まって出せるときになったらしたいと思う。幅についても、その辺あわせて都市計画道路の関係とかと今県と協議しているのだけれども、今測量等概略設計出したので、この中で協議を進めている中で決まって、その後に図面なんかは出せると思うので、その出せるときになったら出したいと思っているけれども、よろしいか。

姫路 敏 いや、もうこれ測量かけるわけだろう。測量かけるということは、詳細な部分は測量がかけお仕事終わった後にそういったものが出てくるのだろうけれども、今概略このところなのだということの図面を出してもらいたい。何ぼ口で言ってもわからないのだ。線路に沿っても道あるし、あの辺と間違ったり、中心部のほうへ行くと三面のあそこ、ちょうど平山さんのところにぶつかるところもあるし、いろいろあるので、その辺ちょっと今度図面欲しい、ここを測量させる部分。

都市計画課長 このたび発注の範囲とかの図面は今できるので、今この委員の方々とか議員の方々、どういうふうな形で・・・

姫路 敏 後でもらえればありがたい。文書箱に入れてもらえれば、今すぐではなくて。

都市計画課長 わかった。そのようにしたいと思う。

本間 清人 今の部分なのだけれども、これ新規で1,170万の予算で、これはもうでは今の話だと業者も決まったということなのか、予算もまだこれからとるのに。

都市計画課長 これから、今予算お願いして議決いただいたら速やかに発注したいと考えている。

本間 清人 当然これ繰越明許費とか出ていないから、単年度予算ということになると、この6月の今の最終日に例えばこれが可決されたとして、7、8、9、10、11、12、1、2、3、この9カ月でこれを1,200万近くの金がかかるということでもいいのか。

都市計画課長 平面の測量と路線の測量、現況測量、概略設計等については、その範囲の中でコンサルとも協議した中で十分できると考えている。

本間 善和 今の関連だけれども、あなたのほうで今発注するときには工期は何日とるのか、正確に。

都市計画課長 測量だとか概略設計というのは、現場終わってからも精査あるので、これは工期的には年度いっぱいというようなことで考えている。

本間 善和 年度いっぱい工期ということだね。もう一つだが、この測量終わるとこれは市でやるわけけれども、当然最終的には道路として周辺道路、それから松山1号線につながる道路というのは、市のインフラ整備という格好で建設の段階に入ると思うのだけれども、その道路を使って本体の工事の工事用道路ともなるのか。

都市計画課長 厚生連との話の中では、当然工事用道路も必要になってくるので、今工事するとき商業地のほうからどんどん大型が入るといってもちょっと難しくなると思うので、その辺もあわせながら協議、調整しているところである。

本間 善和 副市長にちょっとお伺いする。当然工事用道路として今使わなければならないということだと思うのだけれども、私の思うにはやはり当然本体つくるにも工事用道路がなければ本体工事に入れないという格好になってくると思う。できれば私とすれば、これから半年以上もかけて設計委託云々なんていうより、設計委託というのは冬場になれば当然できないわけだから、もう急がせて、補正が通ったら一日も早くこの計画設計図面、測量委託は、のんびり年内いっぱいだななんていうことは言わないで、少しハッパかけていただきたいと思う。それでなければ、やはり次の工事が待っていると。工事用道路としてできないから、厚生連に言わせれば建設できないのだよと言われたら一遍でなくなってしまうから、その辺とかどう思っているか、ちょっとお伺いする。

副市長 十分村上総合病院様と、厚生連と協議をしながら今進めているし、そういう形で委員おっしゃるとおり早急にそういうことで進めていきたいと考えている。いろいろ余り図面出してしまうと、まだ用地交渉もやっていないものだから、余りここだよというような図面が出回ると、なかなか交渉にも支障を来すので、皆さんには大まかなそういう図面を出させていただくので、よろしく願います。

〔委員外議員〕

なし

【賛否態度の発言】

なし

以上で質疑を終結し、賛否態度の発言なく、起立による賛否態度の取りまとめを行った結果、議第102号については、起立全員にて原案のとおり可決すべきものと態度を決定した。

○以上で当分科会所管分の審査を終了し、当分科会の報告を分科会長に一任することを決め閉会する。

分科会長（川崎健二君）閉会を宣する。

（午前11時10分）

